











七十余、八十位ノ曰ニテハ上三ニ治水ノカテ、ミルニ西ハ三ニテハ、南ノ所定本ニ所テ、ソレヨリ自然ト内ニキク、在急ナラス、自然下リニメ、真中ノ木、穴ハ所ニテハ、三節合ノ木綿糸一節ノ大サホト、定本ト曰トノ間、アケホトミテ、香シ、味過ハバ、ヤハリ出カネテ、ソレ上挽切凶ク大ニ茶挽残ルナリハ、下曰ハ定本ヲアテ、ミテ、薄ニスグ、文字ニナリテ、高下ナシニスルコトナリ、但シ、浅川孫兵衛ト云フ者ノ直シタルハ、下曰ノ中少シ高クシテ、アットニナリ、且六茶ヲ挽ク為メ、ミハ高クテモ低クテモ、真直ニテモ、横ナシ下曰ノ中少シ高クハ、茶早ク出ルト云フ者アリ、其共夫ニハヨラサル事ナリ、

序出ムラ出アルコト

皆出ムラ出ハ下曰ニ高低ノ程ヒアル故ナリ、又下曰ノ外通ミ、内ノ久シクハ、茶多ク出ツルナリ、至テ少シクタルハ、カマハス、茶出過クルハ、二三トナリ、

京都府茶業研究所

トノ間ノ際ノ中、廣キナリ、左際シ、深過キス、浅過キス、加減モノトモ、ニ、中ニミ、ハ出過クルバ、カリナリ、出兼スルハ、隙シヤセハ、ク、或ハ深過クルケ、浅スケレ、ナリ、左ニ、浅過キテ、、、、、、、、又心本スケレバ、出カネ、細テハ、出過クルヘシ、序出ハ下曰ナリ、、出ケル所、此ノ処、外トノ切目ナキ所ヲスリテ、少シヒキクスレハ、此所、出兼スルドツニナリ、、出サル所、此ノ如ク、切目アル所ヲスリテ、オロセバ、出ルナリ、餘リオロシス、キテハ、又出テス、

下曰ハ序出ナレハ、悪ク難キ故、夕ニ曰ニテ直スヘシ、挽切込多ク残ルハ、上曰ト下曰トノ間ノスカシ、涼スグル故ナリ、浅キホト、挽切ハ、香シ、アヌリ、浅キハ、挽切ハ、ヨケレドモ、出邊キナリ、ヨキホトニ、ス、、

茶ノ度、千細、キ早キ、遅キ、コト

上曰ハ、序出ノカマヘハ、ナケシ共、細エニヨリテ、荒キ細キアリ、下曰ハ、高低ムラア

リテハ茶葉キノミナラズ、片其ニテ出スル故置クスヘキ事ナリトモツ上曰ハ
茶ヲ挽テミルニ心木ハ収ヨリ外ノスミマテノ間六分選リハ茶ノ粉ツカス四
分通ハ粉ニナリテツクハ、隙シ廣キ故ナリ、是ハ曰カロク早く挽テルナリ、
茶アラクテ間ニ各兼スルナリ、是ニテソノ他ヲオスヘシ、
白ノ掃除モ大變ナリ白ニシメリアリテ茶ノ粉シメリツキアラハ小刀ナトニテ
コソゲトルヘシ、

上曰下曰トモニ茶ノ付不付所アルナト

下曰ニテ外通ノ切目ナキ所ニ茶ノ粉多ク付テ又シテ挽テモソノ粉
出カラヌハ茶少ニ出煎スルニナリ、是ハ外ノハシノ角高ク其ノ次ニ低ク
其底ニ所ニ粉ツクナリ挽テ後ヨリシレハ高低ハ大体見分ラルモノ
ナリ

上曰ニモ毛通ツ粉ツク事ナリト曰ハ片出ノカマヘナシ

京都府茶業研究所

茶白ノ心木ノ事

傳、教大師渡唐シテ歸朝ノトキ持歸リ給ヒシ唐初今ニ根尾ニナリ
心木ハ唐ヨリスゲ來ルコトニテ云五葉ノ松ナリト云但五葉ノ松ハ桂葉
キ物ナリト云

カレ書ニ云挽茶ノスシク保ツテハ茶ノ底ニ五葉ノ松ヲ紙ニ包ミテ置ケ
トキハイツマテモ損也スタモツトアリサレバ松ハ昔キモノトミエタリ

心木ノ梓ノウツコト

心木大スキテハ茶出葉ス、細スグレバ出過タルナリ、茶ヲ挽テ太
レハ茶碗ノワレニテモ、小刀ニテモ、用テ削ルヘシ、大体心木ヲ仕込テヨ
ク上曰ヲ片ヨセテミテ上曰ト心木トノ間ノ多ク明タル所へ、米一粒ハル
位ニテ、心木ノ太サヨキ加減ト云フトアリ心宜シキナリ

挽木ノ事ト

傳教人印ノ持歸給ニシ色木ハ種ノ木ニテ左手ニテ挽木ヲチキ持テニクテハト
云挽木ハ何ノ木ニテモ堅クテ音悪ナレハヨシヤレモ右ニ記スル種ノ木ニテ
モシトスト云 松 桐 杉ノ類ハ木ニテ用フヘカラス

長大湯中様時茶道 湯川 泉宗俊 公ノ申ヤルニハ茶曰心木 松 挽木
種 ^{上ぎり} 杉 木ニ竹ヲハカレ 松竹種ト稱フ者ナリト也
庄曰武石衛門ノ出

竹ヲハカレニハ細キ竹ヨリツシ太過メ竹ニテユルキ方挽キシ 尤モハ白輕キナリ
色ヲ竹クルコト

曰ヲ美シクスルニ生蠟ヲヒケフナリヤレドモ漆ヲ至テツジスリ付テオキ
テモ宜シ但シ春霞ウレシヨカルシ余ノ漆ニテモヨケレトモレシツケリ
スゲルナリ

尤モ上曰下曰トモ目切タル所ノ合バム蠟ニカケルナリ外マハリキリニナリ
白ノ疵ヲ去スコト

京都府茶業研究所

下曰ノアシ大ニ穴ヲテコト吹ナキ時ハ和泉石砥石カル石ナトシテ小サメニ荒
細ユニコシラヘ之ヲウトン粉ニセメウルシ之ニネリ合セスキ合多キ所ハ
コソツトテ、布切ノ古キクナリタルヲツキタハラシ紙クズノウニナリ
ヲ、ウトンノ粉トセメウルシトマゼテネツ合セ之ヲ入レテツグモ、

茶ヲ挽ク心得ノコト

茶ヲ挽キテソノ茶ノ荒キ細キハ、白ニヨル挽キヨウモ依ルト難モ茶
ニモ依ルナリ、早ク出テ荒クナル曰ニテ 葉茶ノ荒キヲ挽ケル運ク
出テ細カシ遅ク出テ細クナル曰ハ、茶葉ノ細キヲ挽ケル早ク出
ル荒サモ出ル事モ中分ノ曰ニテ挽ケル、茶ノ葉中分ノ荒サニテ
挽ク此ノ如クスル時ハ茶ノ荒キ細キト白ノヤウスト應シテ
挽テハ大体ノ曰ニテ挽カル、ノキモ挽ニタル茶ノ青キ名ハ

